

たのゆき 楽しい雪とあばれる雪

ぼうふうせつ きけん
暴風雪は危険がいっぱい！



(C)Yosshie

ほっかいどう 北海道は1年の四季がはっきりしていて、冬には 雪が降りつもります。私たちは雪が降ることで、スキーをすべったり、雪合戦をしたり、雪だるまを作るなど、楽しく遊ぶことができます。

ところが、はげしい風といっしょに降ってくる雪はときどき大変な悪さをすることがあります。そんな変化をする雪と楽しく付き合うため私たちはどう行動したらよいか、考えてみましょう！

Q1 「暴風雪」ってどんな天気だろう？

「ふぶき」と「暴風雪」はどちらも雪といっしょに強い風が吹くことですが、ちがいは何でしょう？



かんがえ（考えて書いてみよう！）

Q2 積もる雪にどんな変化が起きるだろう？

風が弱い時には、雪はどこでも同じように積もりますが、風が強いと雪の積もり方はどう変わるでしょう？



Q3 急に暴風雪になつたらどうしたらよいだろう？

外にいる時に天気が急に変わり、前が見えないような暴風雪になつたら、どうしたらよいでしょう？



Q4 外に出かける時にふぶいていたら、

何に気をつけたらよいだろう？

ふぶきの時は、雪によって周りがよく見えません。車から見ても同じです。ふぶきでも外に出かけなければならない時は、何に気を付けたらよいでしょう？



A 1 「ふぶき」と「暴風雪」

どちらも雪といっしょに強い風が吹くことですが、暴風雪は何かにつかまらないと立っていられないような強い風が吹き猛ふぶきとなることを言います。

- すぐ目の前も見えなくなる
- 屋根やかんばんが飛ばされる
- 電線が切れて停電になる



A 2 積もる雪の変化

雪は軽いので、強い風に運ばれて、風の弱い所や低い所に積もります。

- 周りより低い場所によく積もる
- 風がさえぎられる場所によく積もる



A 3 急に暴風雪になつたら

外にいる時に天気が急に変わり暴風雪になった時は、安全な場所で暴風雪がおさまるのを待ちましょう。

- 近くのお店やコンビニ
- 近くの家など
- お家の人に連絡する



A 4 ふぶきの中を歩くとき

ふぶきの時には、人からも車からも周りがよく見えなくなります。吹きだまりで、道を歩けないこともあります。

- 自立つの服を着る
- 一人で歩かず、できるだけ複数で行動する



「暴風雪」に備えて、自分の家では何をしているか、どのように行動するかを家族で話し合ってみよう！

急に天気が変わって暴風雪になったときどうするか書いてみよう！

暴風雪のときに 外で起こる危険なこと

強い風と雪で、外には危険なことがたくさんあります。

暴風雪の時は外に出ないようにしましょう。

- ★ 強い風で普通に歩けない
- ★ 思わぬ物が飛んできて、けがをする
- ★ 体温が急に下がり気を失う
- ★ 真っ白で何も見えなくなり、自分のいる場所が分からなくなる



暴風雪であつという間にすぐ近くが見えなくなる（右）
稚内市内（平成24年4月4日）

ふだんからの備え（非常用品）

暴風雪の時は、外に出ないのが一番安全です。家にはふだんから次のような物を備えておきましょう。（準備したものをチェックしよう！）

- 懐中電灯
- ポータブルラジオ
- 非常食、飲み水
- 防寒着や毛布、使い捨てカイロ



おうちで



おうちで

家族の居場所を確かめる方法を書いてみよう！



天気や道路のようすを
インターネットで調べてみよう



道路情報

気象情報

防災情報

検索

